



2022年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年11月11日

上場会社名 株式会社フージャースホールディングス
コード番号 3284

上場取引所 東
URL <https://www.hoosiers.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 廣岡 哲也
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 鳴神 吉朗 (TEL)03-3287-0704
四半期報告書提出予定日 2021年11月12日 配当支払開始予定日 2021年12月6日
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家、アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第2四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	26,863	△8.2	1,559	67.9	1,078	48.4	483	△42.0
2021年3月期第2四半期	29,249	△14.0	928	△52.1	726	△51.7	832	△18.2

(注) 包括利益 2022年3月期第2四半期 889百万円 (27.5%) 2021年3月期第2四半期 697百万円 (△12.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	13.65	13.63
2021年3月期第2四半期	14.60	14.59

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第2四半期	134,633	36,587	21.5
2021年3月期	136,030	36,368	21.2

(参考) 自己資本 2022年3月期第2四半期 28,975百万円 2021年3月期 28,861百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	6.00	—	18.00	24.00
2022年3月期	—	17.00			
2022年3月期（予想）			—	19.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	76,000	△5.3	5,700	4.9	5,000	8.3	3,100	7.7	87.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期2Q	36,916,775株	2021年3月期	36,916,775株
② 期末自己株式数	2022年3月期2Q	1,537,512株	2021年3月期	1,537,512株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年3月期2Q	35,379,263株	2021年3月期2Q	56,996,795株

自己株式数については、当第2四半期連結会計期間末に役員株式給付信託が所有する当社株式410,550株を含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	11
(1) 売上実績	11
(2) 販売実績	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におきまして、契約戸数は625戸6棟、引渡戸数は474戸5棟、当第2四半期連結会計期間末の管理戸数は18,836戸となっております。その結果、当第2四半期連結累計期間における業績として、売上高26,863百万円（前年同四半期比8.2%減）、営業利益1,559百万円（前年同四半期比67.9%増）、経常利益1,078百万円（前年同四半期比48.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益483百万円（前年同四半期比42.0%減）を計上いたしました。

不動産開発事業、CCRC事業及び不動産投資事業においては、売買契約成立時ではなく顧客への引渡時に売上が計上されるため、その引渡時期により四半期ごとの売上高に偏りが生じる傾向があります。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

（I）不動産開発事業

当第2四半期連結累計期間におきまして、「デュオヴェール西新」「デュオヴェール大濠公園CLASS」などマンション254戸の引渡、「デュオアベニュー光が丘公園」「デュオアベニュー国立ブライトスクエア」など戸建住宅41戸の引渡等により、売上高11,753百万円（前年同四半期比42.0%減）、営業利益228百万円（前年同四半期比81.1%減）を計上いたしました。

（II）CCRC事業

当第2四半期連結累計期間におきまして、「デュオセーヌ船橋高根台」などマンション174戸の引渡等により、売上高7,359百万円（前年同四半期比73.8%増）、営業利益678百万円（前年同四半期は営業利益37百万円）を計上いたしました。

（III）不動産投資事業

当第2四半期連結累計期間におきまして、売上高4,593百万円（前年同四半期比128.6%増）、営業利益406百万円（前年同四半期は営業損失261百万円）を計上いたしました。

① 不動産売上高

棚卸資産の売却により、売上高3,048百万円（前年同四半期比361.6%増）を計上いたしました。

② 賃貸収入

保有収益物件の安定稼働により、売上高1,316百万円（前年同四半期比8.1%増）を計上いたしました。

（IV）不動産関連サービス事業

当第2四半期連結累計期間におきまして、売上高3,118百万円（前年同四半期比14.8%増）、営業利益143百万円（前年同四半期は営業損失142百万円）を計上いたしました。

① マンション管理収入

マンション管理において、「デュオヴェール西新」「デュオヴェール大濠公園CLASS」等の管理受託を新たに開始し、売上高951百万円（前年同四半期比7.6%増）を計上いたしました。

② スポーツクラブ運営収入

スポーツクラブの運営を中心に、売上高1,729百万円（前年同四半期比21.3%増）を計上いたしました。

③ その他収入

ホテル運営及び工事受託等において、売上高437百万円（前年同四半期比7.6%増）を計上いたしました。

スポーツクラブ及びホテル運営事業については、昨年度に引き続き政府による「緊急事態宣言」を受け、一部店舗の休業等を行いました。臨時休業期間中に各店舗で発生した固定費については、新型コロナウイルス感染症拡大による損失として特別損失に計上しております。

(V) その他

PFI事業により、売上高38百万円（前年同四半期比29.6%増）、営業利益10百万円（前年同四半期は営業損失4百万円）を計上いたしました。

不動産分譲事業における引渡年間計画に対する契約進捗は下記のとおりであり、当社グループの中心事業である分譲マンションでは87.3%が契約済みとなっております。

2022年3月期	計画引渡戸数	契約済戸数	進捗率
分譲マンション	783戸	684戸	87.3%
シニア向け分譲マンション	517戸	370戸	71.6%
分譲戸建	89戸	72戸	80.9%
合計	1,389戸	1,126戸	81.0%

(注) 1 「分譲マンション」は、ファミリーマンション及びコンパクトマンションの戸数を集計しております。

2 共同事業物件については、共同事業比率を考慮した戸数表記（小数点第1位を四捨五入）となっております。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末におきまして、棚卸資産の在庫が減少したこと等により、資産合計が134,633百万円（前連結会計年度末比1.0%減）、負債合計が98,045百万円（前連結会計年度末比1.6%減）、純資産合計が36,587百万円（前連結会計年度末比0.6%増）となりました。

② キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間におきまして、主に棚卸資産の減少、前受金の増加等に伴う営業活動によるキャッシュ・フローの増加により、現金及び現金同等物が5,826百万円増加し、その残高が29,750百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

・ 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動において増加した資金は、10,660百万円（前年同四半期は4,487百万円の減少）となりました。これは主として、棚卸資産の減少、前受金の増加等によるものであります。

・ 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動において減少した資金は、170百万円（前年同四半期は1,515百万円の減少）となりました。これは主として、有形及び無形固定資産の取得による支出等によるものであります。

・ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動において減少した資金は、4,737百万円（前年同四半期は52百万円の増加）となりました。これは主として、長期借入金の返済による支出によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年3月期の業績予想は、当第2四半期連結累計期間の業績及び販売状況は予定通りに進捗しており、業績環境につきましても想定範囲内であり、2021年5月13日の「2021年3月期決算短信」で発表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,293	33,784
売掛金	382	644
商品	34	25
販売用不動産	31,122	29,885
仕掛販売用不動産	37,029	35,019
営業投資有価証券	1,463	1,258
前払費用	1,539	1,544
その他	4,295	1,984
貸倒引当金	△17	△17
流動資産合計	105,142	104,129
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,081	11,351
機械装置及び運搬具（純額）	91	0
工具、器具及び備品（純額）	107	108
土地	11,166	11,242
建設仮勘定	3	3
有形固定資産合計	22,449	22,706
無形固定資産		
のれん	177	170
その他	271	284
無形固定資産合計	448	455
投資その他の資産	7,990	7,341
固定資産合計	30,888	30,503
資産合計	136,030	134,633
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,045	1,647
短期借入金	11,216	8,551
1年内償還予定の社債	3,582	3,666
1年内返済予定の長期借入金	14,826	14,195
未払法人税等	1,332	273
前受金	4,517	9,183
賞与引当金	315	258
アフターサービス引当金	48	48
その他	4,644	3,917
流動負債合計	41,530	41,742
固定負債		
社債	2,628	2,963
長期借入金	51,845	49,677
繰延税金負債	909	914
役員株式給付引当金	223	223
退職給付に係る負債	160	152
資産除去債務	469	497
その他	1,894	1,874
固定負債合計	58,131	56,303
負債合計	99,661	98,045

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,882	5,000
資本剰余金	—	10,882
利益剰余金	14,042	13,881
自己株式	△990	△990
株主資本合計	28,934	28,772
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	112	193
為替換算調整勘定	△185	9
その他の包括利益累計額合計	△72	202
新株予約権	0	0
非支配株主持分	7,507	7,612
純資産合計	36,368	36,587
負債純資産合計	136,030	134,633

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
売上高	29,249	26,863
売上原価	23,475	20,768
売上総利益	5,773	6,095
販売費及び一般管理費	4,844	4,536
営業利益	928	1,559
営業外収益		
受取利息	33	29
受取配当金	10	122
解約金収入	73	105
為替差益	44	—
補助金収入	132	51
投資事業組合運用益	117	3
その他	17	48
営業外収益合計	430	361
営業外費用		
支払利息	516	506
支払手数料	50	134
株式交付費償却	15	—
為替差損	—	163
持分法による投資損失	37	28
その他	13	8
営業外費用合計	632	841
経常利益	726	1,078
特別利益		
固定資産売却益	—	2
資産除去債務戻入益	—	9
投資有価証券売却益	1	—
債権譲渡益	475	—
特別利益合計	476	11
特別損失		
投資有価証券評価損	—	25
災害による損失	—	19
新型コロナウイルス感染症拡大による損失	264	60
特別損失合計	264	105
税金等調整前四半期純利益	938	985
法人税、住民税及び事業税	204	213
法人税等調整額	△75	173
法人税等合計	129	387
四半期純利益	808	598
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△23	115
親会社株主に帰属する四半期純利益	832	483

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	808	598
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	60	81
為替換算調整勘定	△176	209
持分法適用会社に対する持分相当額	4	0
その他の包括利益合計	△111	291
四半期包括利益	697	889
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	724	758
非支配株主に係る四半期包括利益	△27	130

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	938	985
減価償却費	588	655
株式交付費償却	15	—
のれん償却額	6	6
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3	△0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△17	△57
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	3	△7
アフターサービス引当金の増減額 (△は減少)	△143	—
受取利息及び受取配当金	△44	△154
支払利息	516	506
持分法による投資損益 (△は益)	37	28
為替差損益 (△は益)	△44	163
補助金収入	△132	△51
災害による損失	—	19
新型コロナウイルス感染症拡大による損失	264	60
売上債権の増減額 (△は増加)	89	△262
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,006	3,265
営業投資有価証券の増減額 (△は増加)	△1,669	227
前払費用の増減額 (△は増加)	90	△1
仕入債務の増減額 (△は減少)	135	602
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△208	534
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△1,139	103
前受金の増減額 (△は減少)	498	4,665
預り金の増減額 (△は減少)	△108	△168
その他	△56	180
小計	△2,390	11,301
利息及び配当金の受取額	8	154
利息の支払額	△493	△510
補助金の受取額	99	61
災害による損失の支払額	—	△32
新型コロナウイルス感染症拡大による損失の支払額	△264	△60
法人税等の還付額	8	955
法人税等の支払額	△1,455	△1,208
営業活動によるキャッシュ・フロー	△4,487	10,660
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,808	△621
有形固定資産の売却による収入	—	115
投資有価証券の取得による支出	△393	△345
投資有価証券の売却による収入	1	—
投資有価証券からの分配による収入	310	340
貸付けによる支出	△149	△12
貸付金の回収による収入	52	325
その他	471	26
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,515	△170

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	3,142	△2,783
長期借入れによる収入	12,770	8,789
長期借入金の返済による支出	△14,420	△11,708
社債の発行による収入	—	700
社債の償還による支出	△311	△281
非支配株主からの払込みによる収入	5	—
配当金の支払額	△1,032	△643
使途制約付預金の払出による収入	—	1,297
その他	△101	△108
財務活動によるキャッシュ・フロー	52	△4,737
現金及び現金同等物に係る換算差額	△37	73
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△5,986	5,826
現金及び現金同等物の期首残高	31,348	23,923
現金及び現金同等物の四半期末残高	25,361	29,750

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

2021年6月25日開催の第8期定時株主総会の決議に基づき、2021年6月28日付で減資の効力が発生し、資本金の額を10,882百万円減少させて、全額を資本剰余金に振り替えております。

これにより、第1四半期連結会計期間末において資本金が5,000百万円、資本剰余金が10,882百万円になっております。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。この結果、当第2四半期連結累計期間の損益及び期首利益剰余金に与える影響はありません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」（企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」（企業会計基準第10号 2019年7月4日）第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用しております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額	四半期連結損益計算書計上額
	不動産 開発事業	CCRC 事業	不動産 投資事業	不動産関連 サービス事業	その他事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	20,258	4,235	2,009	2,716	29	29,249	—	29,249
セグメント間の内部売上高又は振替高	27	63	139	139	—	371	△371	—
計	20,285	4,299	2,149	2,856	29	29,620	△371	29,249
セグメント利益又は損失(△)	1,210	37	△261	△142	△4	840	88	928

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去額△21百万円及び各報告セグメントに配分していない持株会社（連結財務諸表提出会社）の損益109百万円であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間（自 2021年4月1日 至 2021年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額	四半期連結損益計算書計上額
	不動産 開発事業	CCRC 事業	不動産 投資事業	不動産関連 サービス事業	その他事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	11,753	7,359	4,593	3,118	38	26,863	—	26,863
セグメント間の内部売上高又は振替高	2	0	180	149	—	333	△333	—
計	11,756	7,360	4,774	3,268	38	27,196	△333	26,863
セグメント利益	228	678	406	143	10	1,468	91	1,559

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額△16百万円、各報告セグメントに配分出来ない額△1百万円及び各報告セグメントに配分していない持株会社（連結財務諸表提出会社）の損益108百万円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

(1) 売上実績

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	前年同四半期比 (%)
セグメントの名称	売上高 (百万円)	売上高 (百万円)	
(I) 不動産開発事業			
① 不動産売上高	20,177	11,694	58.0
② その他収入	80	58	72.7
不動産開発事業合計	20,258	11,753	58.0
(II) C C R C 事業			
① 不動産売上高	3,965	6,841	172.5
② その他収入	270	518	191.6
C C R C 事業合計	4,235	7,359	173.8
(III) 不動産投資事業			
① 不動産売上高	660	3,048	461.6
② 賃貸収入	1,217	1,316	108.1
③ その他収入	131	228	173.9
不動産投資事業合計	2,009	4,593	228.6
(IV) 不動産関連サービス事業			
① マンション管理収入	883	951	107.6
② スポーツクラブ運営収入	1,426	1,729	121.3
③ その他収入	406	437	107.6
不動産関連サービス事業合計	2,716	3,118	114.8
(V) その他事業	29	38	129.6
合計	29,249	26,863	91.8

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 不動産開発事業、C C R C 事業及び不動産投資事業においては、売買契約成立時ではなく顧客への引渡時に売上が計上されるため、その引渡時期により四半期ごとの売上高に偏りが生じる傾向があります。

3 不動産開発事業、C C R C 事業における賃貸収入は、金額的重要性が乏しいため、その他収入に含んでおります。

(2) 販売実績

区分	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)			
	期初契約数	期中契約数	期中引渡数	期末契約残
	取扱高	取扱高 (前年同四半期比)	取扱高 (前年同四半期比)	取扱高 (前年同四半期比)
不動産 開発事業	719戸 一区画 一棟 26,430 百万円	516戸 4区画 一棟 22,404 百万円 (92.6 %)	502戸 3区画 一棟 20,177 百万円 (88.0 %)	733戸 1区画 一棟 28,656 百万円 (128.0 %)
CCRC事業	238戸 一区画 一棟 9,383 百万円	112戸 一区画 一棟 4,351 百万円 (83.4 %)	103戸 一区画 一棟 3,965 百万円 (154.1 %)	247戸 一区画 一棟 9,769 百万円 (115.8 %)
不動産 投資事業	2戸 一区画 一棟 82 百万円	10戸 一区画 3棟 906 百万円 (19.1 %)	8戸 一区画 2棟 660 百万円 (24.7 %)	4戸 一区画 1棟 328 百万円 (15.2 %)
合計	959戸 一区画 一棟 35,896 百万円	638戸 4区画 3棟 27,661 百万円 (81.0 %)	613戸 3区画 2棟 24,803 百万円 (88.0 %)	984戸 1区画 1棟 38,755 百万円 (117.4 %)

区分	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)			
	期初契約数	期中契約数	期中引渡数	期末契約残
	取扱高	取扱高 (前年同四半期比)	取扱高 (前年同四半期比)	取扱高 (前年同四半期比)
不動産 開発事業	502戸 一区画 一棟 19,860 百万円	468戸 一区画 一棟 18,930 百万円 (84.5 %)	295戸 一区画 一棟 11,694 百万円 (58.0 %)	675戸 一区画 一棟 27,096 百万円 (94.6 %)
CCRC事業	219戸 一区画 一棟 8,538 百万円	151戸 一区画 一棟 6,172 百万円 (141.9 %)	174戸 一区画 一棟 6,841 百万円 (172.5 %)	196戸 一区画 一棟 7,869 百万円 (80.6 %)
不動産 投資事業	1戸 一区画 3棟 1,844 百万円	6戸 一区画 6棟 3,545 百万円 (391.2 %)	5戸 一区画 5棟 3,048 百万円 (461.6 %)	3戸 一区画 4棟 2,341 百万円 (712.1 %)
合計	722戸 一区画 3棟 30,243 百万円	625戸 一区画 6棟 28,648 百万円 (103.6 %)	474戸 一区画 5棟 21,585 百万円 (87.0 %)	874戸 一区画 4棟 37,307 百万円 (96.3 %)

(注) 取扱高は、マンション及び戸建住宅等の税抜販売価格の総額であり、共同事業物件におきましては、出資割合を乗じたのち小数点以下の端数を切り捨てた戸数及び取扱高を記載しております。